

寄生する美術館

美術館と聞くとなんだか入りづらくてカたいイメージがあります。
もっと気軽に自由に入りやすい公園のような美術館は
ないのでしょうか？
そもそも美術館を入りづらくしている要因はなんなのでしょう？
その要因を探ることで真に開かれた公園のような美術館が
生まれるような気がします。

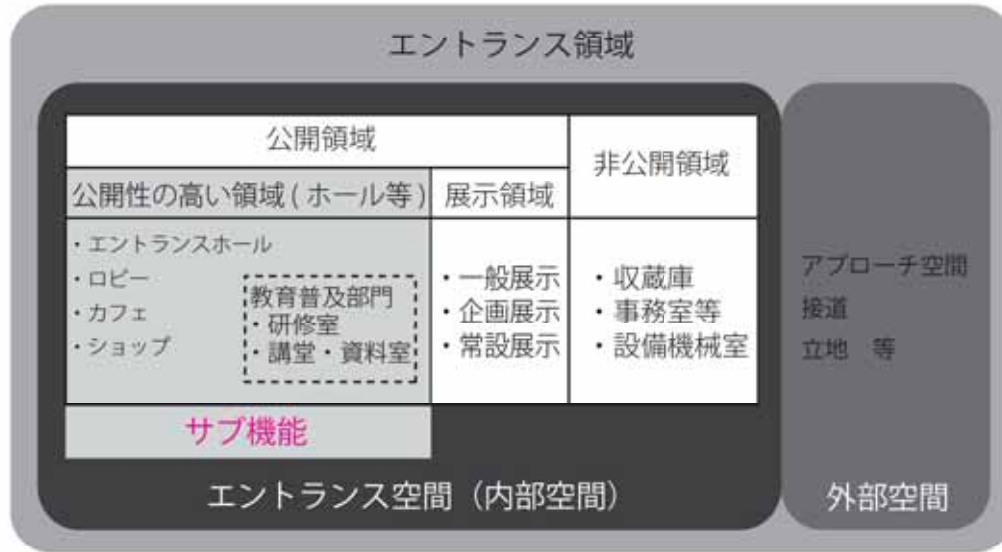


例えば、ショッピングモール、コンビニ、漫画喫茶などは、
複合的な機能が詰まった選択性の高い空間といえる
入りやすい環境です。

そんな、選択性の高い公園のような美術館はないのでしょうか？



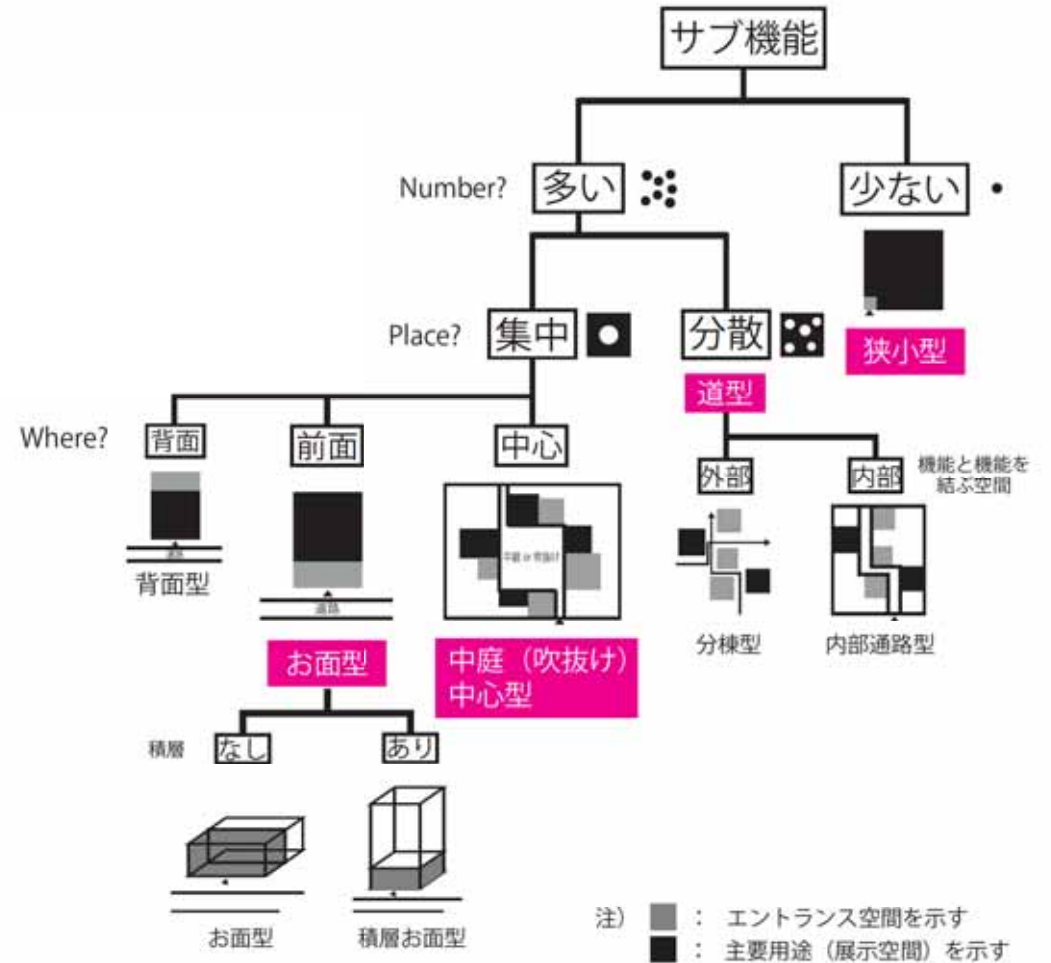
まず着目したのが、美術館の機能構成です。



そこで、エントランス空間のサブ機能に着目しました。



いろいろな美術館を眺めていると、展示空間とサブ機能の配置構成には、主に4つの型に分類できることがわかりました。



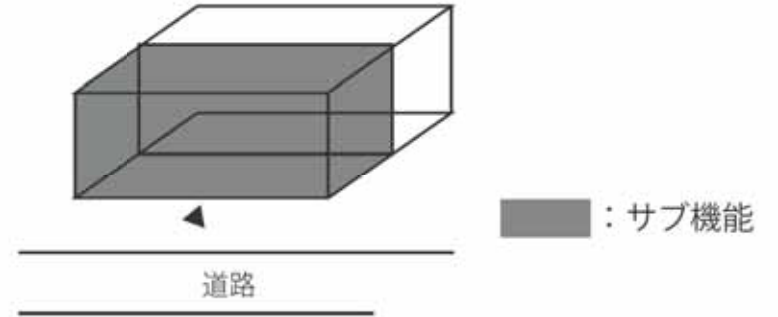
まずは、お面型です。

これは、展示空間の前にサブ機能がくっついているパターンです。

まるで、美術館がお面をかぶっているようです。



お面型 : エントランスより見て前面にサブ機能が集中している



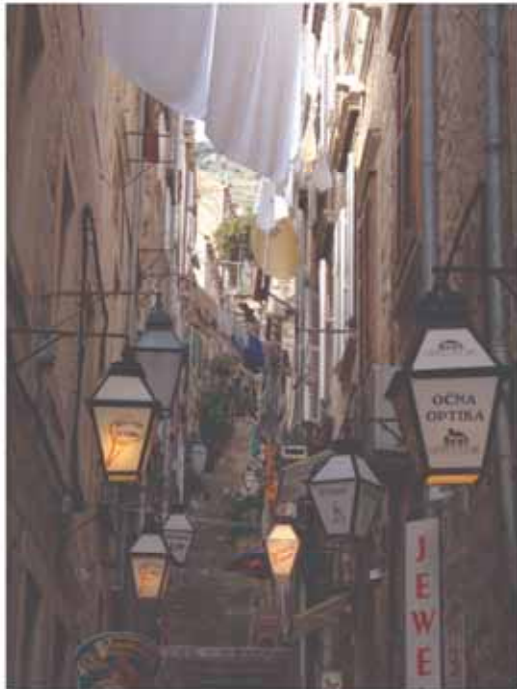
ex) 横須賀美術館



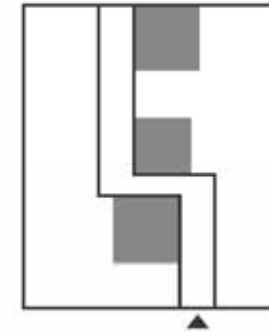
次は、道型です。

これは、エントランスホールが道状になっており、道沿いにサブ機能がくっついているパターンです。

まるで、路地の一角に美術館があるような感覚になります。



道型 : 道状のエントランスホールにサブ機能がくっついている



■ : サブ機能

ex) 青森県立美術館



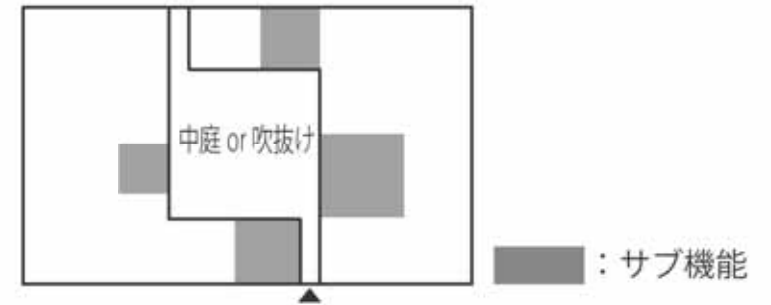
■ サブ機能 □ エントランス空間

次に、中庭吹抜け中心型です。

これは、美術館の中心に中庭もしくは吹抜け空間があり、そこにサブ機能がくっついているパターンです。



中庭（吹抜け）中心型：中庭もしくは吹抜けにサブ機能が集中し、それらを中心として全体がつながっている



ex) 松本市美術館



最後に、狭小型です。

これは、美術館の展示を主に扱い、美術好きにはたまりませんが、美術が苦手な人には少し入りづらい印象を受けます。



狭小型 : エントランス空間が極小で、サブ機能が1つ以下のもの



■ : サブ機能

ex) むねの木こども美術館



■ サブ機能
■ エントランス空間

これらのタイプを調べていくうちに、下記のようなことが分かってきました。

- お面型が近年急増しているということ。
- エントランスの面積やサブ機能の数は近年バリエーションに富んだものとなっている。
- お面型のエントランス面積、エントランス数、サブ機能面積が他の型よりも大きく、他の型よりお面型はより複合的で選択性に富んでおり、周囲により開放しようという傾向がある。



お面型美術館の代表例



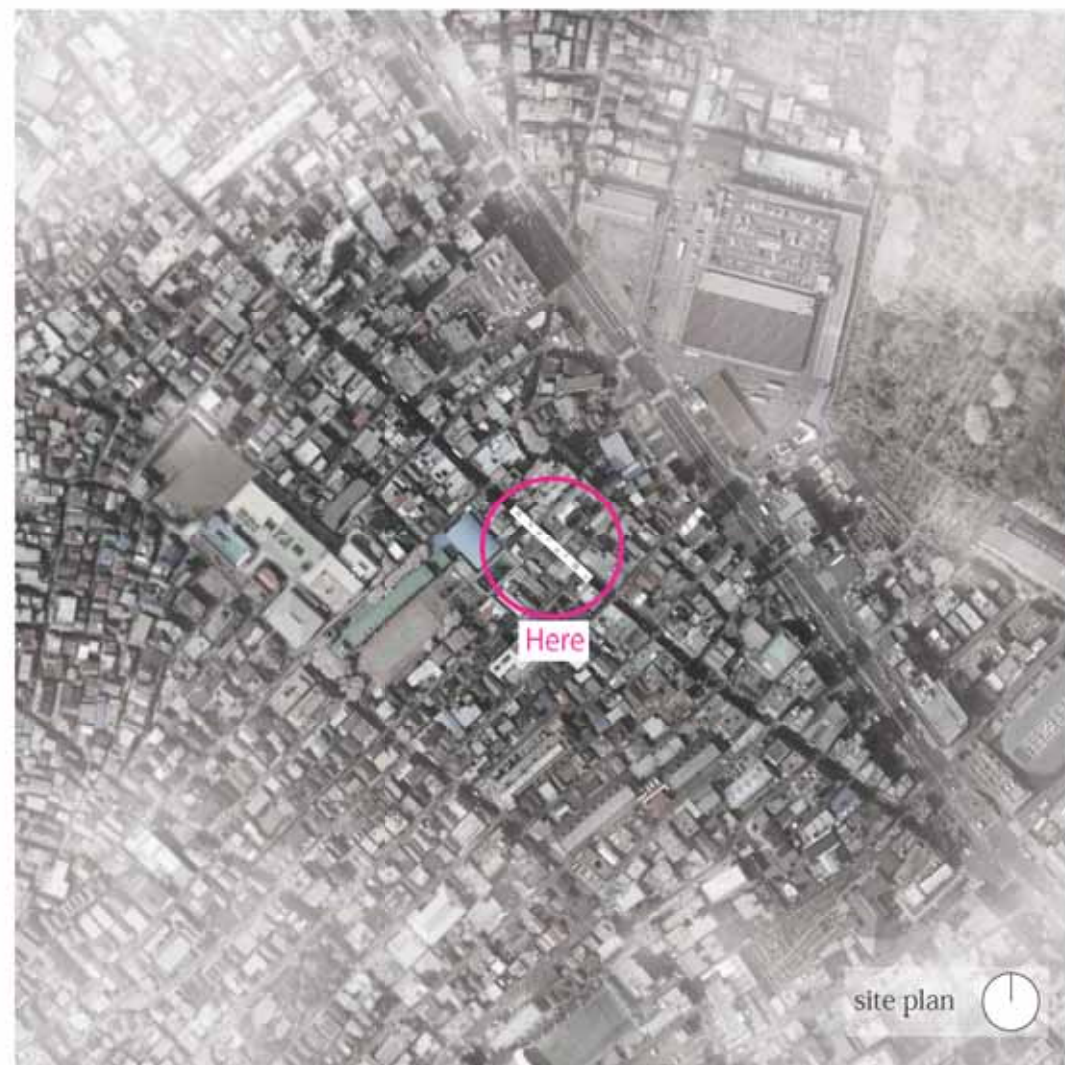
お風呂付美術館

この研究を通して、ミュージアムの問題点は、やはり現状としてミュージアムを連想させるサブ機能が多く、ミュージアムという非日常性がぬぐいきれておらず、ミュージアムのもつ敷居の高さが未だ根底に根ざしていることが分かりました。

そこで、次のような設計の提案を行います。

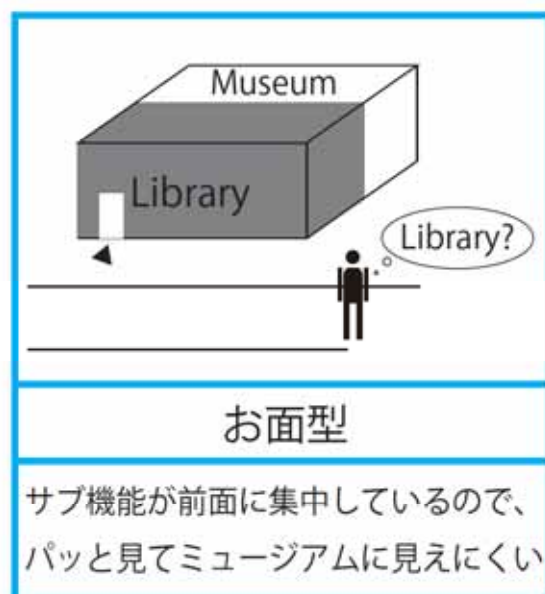
この美術館は、都市の中の機能をミュージアムのサブ機能に読み替える美術館です。すなわち、都市に寄生していく美術館。

商店街という都市の中にあり、日常的なものをサブ機能として読み替えることで、従来の美術館のもつ敷居の高さを克服しようと試みました。



コンセプトです。

① エントランス空間構成の基本型3タイプの特長と商店街を結びつけます。



エントランス空間構成の基本型3タイプの特長

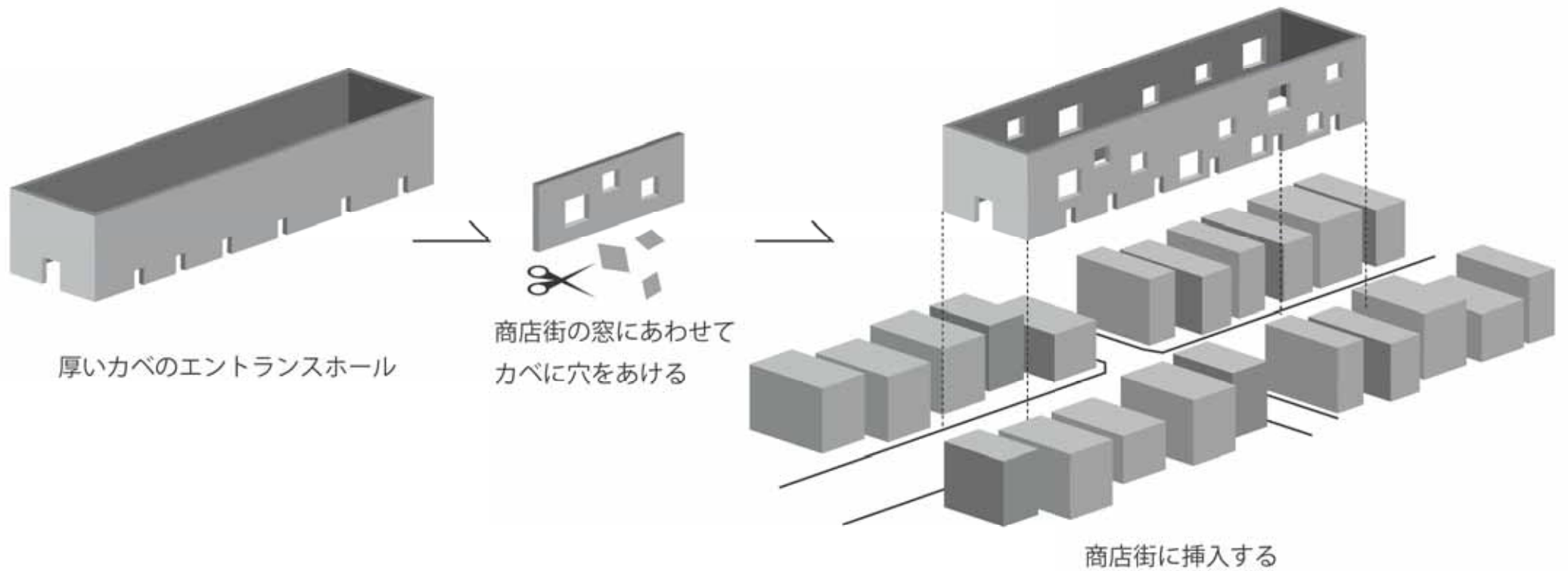
② 商店街というみんなにとって身近なものによって美術館を敷居の低いものにします。

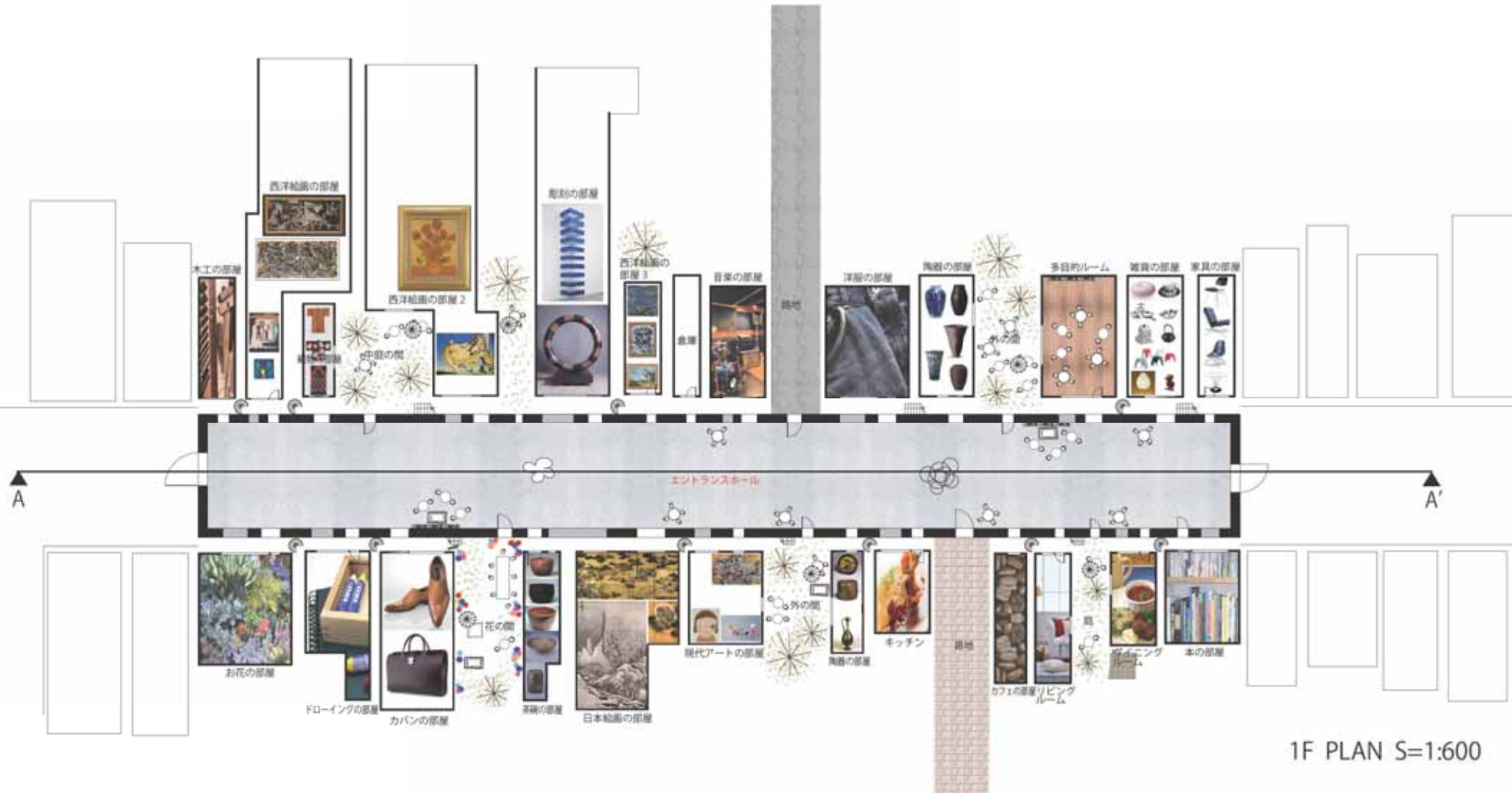
③ 商店街の空きテナントや空きビルに展示室を配置していきます。

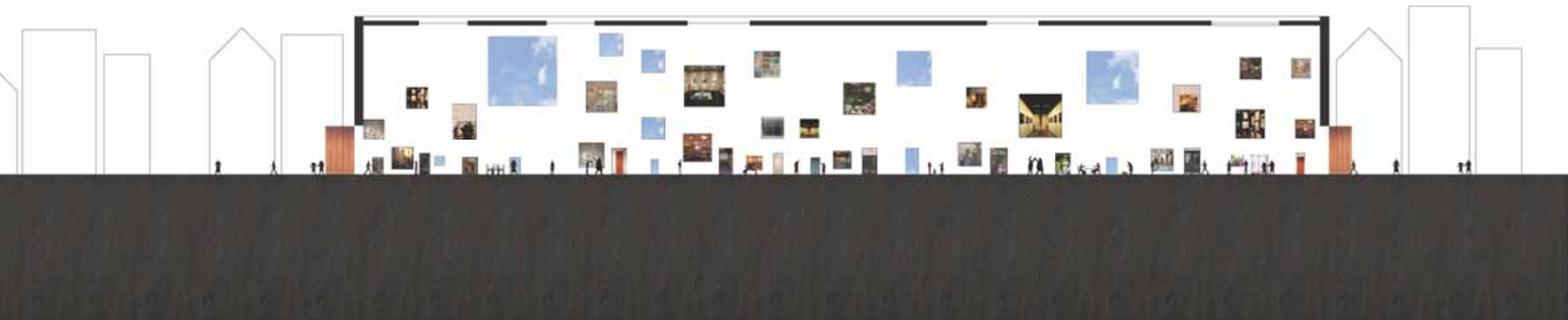
通称「シャッター街」と言われていた商店街。
そこにサブ機能という付加価値を生み出すことで、商店街が活性化される。
そして、新たに生まれ変わった商店街へと変貌する。



どのようにして、空間をつくるのでしょうか？







A-A' section S=1:600

商店街という連続したものの中にミュージアムができあがり、エントランスホールの空けられた穴は、窓になり、部屋になり、いすになり、テーブルになり、穴の開いた厚い壁はエントランスホールと部屋を隔てるのではなく両者をつなげる働きをするようになります。



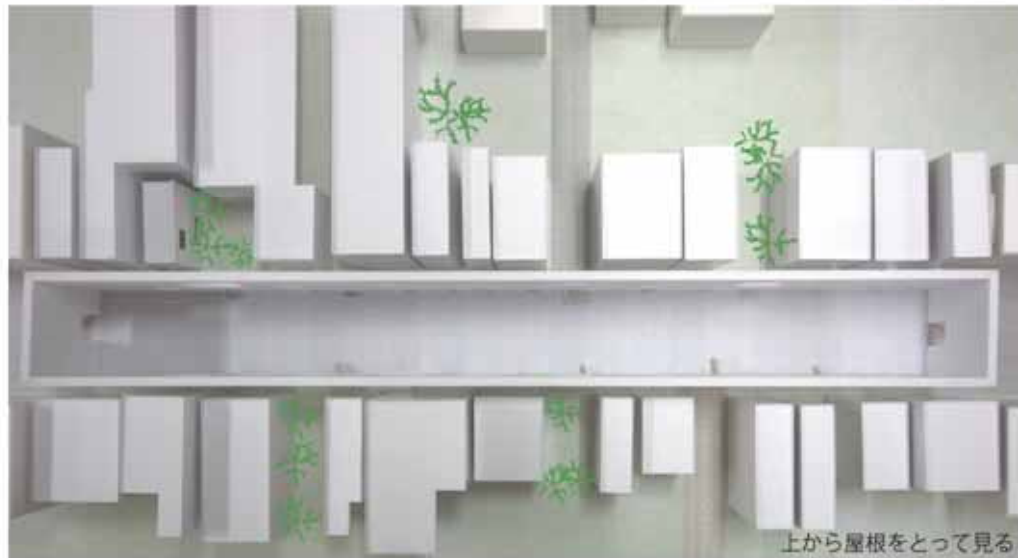
都市機能をサブ機能として
読み替えるということは、
他にも様々な案がありそう
です。



路地からのエントランス風景



エントランスホール

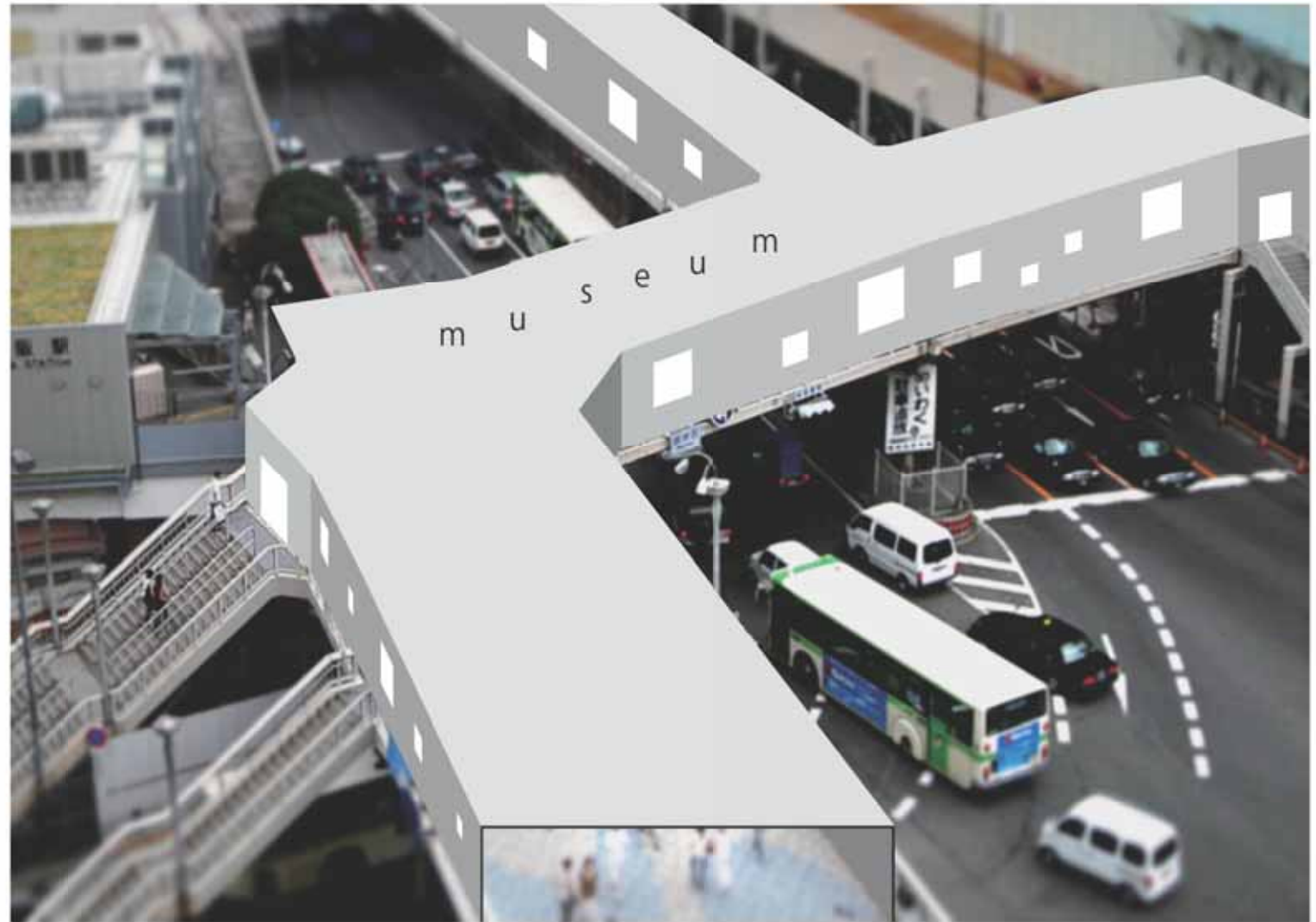


上から屋根をとって見る



通りよりエントランスを見る

例1) 駅前の歩道橋の上を展示室に改築します。サブ機能は、周辺の商業施設です。



例2) バスターミナルの上を展示室
に改築します。バスターミナルという
機能と展示室。バスの待ち時間に。



例3) 使われなくなった貨物列車を
展示室に改築します。プラットホーム
につけて企画展などができます。
電車の待ち時間に。



都市の中にはまだまだ使えそうなサブ機能がありそうです。

